

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

今年の夏は天候不順が続き、夏らしさを味わう暇もなく季節は秋になってしまいました。

石巻地域のそれぞれの浜では、牡蠣養殖が行われていますが、夏の天候不順は牡蠣の種付けや生育にも影響を与えたようです。

震災から7年が経過し、いよいよ仮設住宅の集約が進んでいます。

教会から徒歩10分の所にあった「仮設渡波第2団地」は、今年4月に隣接の「仮設渡波第1団地」に集約され、その「仮設渡波第1団地」も来年には閉鎖されます。

仮設渡波第2団地からは、2名の方が教会に集っていましたが、その方々は、一時的に仮設渡波第1団地に移り、更にその5ヶ月後には復興住宅と再建された自宅に引っ越されました。

感謝なことに、その引っ越された2名の方々は、続けて礼拝に集っておられます。

皆さんご高齢なので礼拝の送迎が必要で、日曜日の朝は時間に追われてしまいます。

また、4月から始まった毎月第一水曜日の「お茶っこ会」には、近隣の方々が10名以上来られ、定着しつつあります。地域の方々との信頼関係が築かれるようにお祈り下さい。



仮設渡波第二団地



* 仮設渡波第2団地は、整地が進み元の宮城水産高校第2グラウンドに戻りました。



仮設跡地 宮城水産高校第2グラウンド

インヌマエル。その広げた翼は、あなたの国の幅いっぱい広がる。(イザヤ 8 : 8)

諸教会の皆様のお祈りとご支援を心から感謝します。10月8日は、被災地渡波に建てられた石巻教会開設3周年記念の日でした。当日は、仙台教会の吉田師をお迎えしヨハネ14章1～3, 27節から「神様の与える平安」というテーマで伝道メッセージが語られました。赤飯と芋煮のささやかな昼食会を用意しただけで特別な企画はなかったのですが、近隣の方々26名と、クリスチャン7名、計33名で礼拝をお捧げすることが出来ました。

その10日前に万石浦仮設で支援活動があったのですが、その時「3周年記念礼拝のご案内」のチラシを皆さんにお配りし、「教会設立3周年の感謝を神様に捧げる礼拝です。是非、来て下さい。」のご案内しました。また、万石浦仮設以外の方々には、チラシ案内の訪問やハガキを郵送しました。前日、礼拝準備をする中で色々なことが頭の中に浮かび、コンサートや夏祭りとは明らかに違うので、イスをどれぐらい用意すればよいのか、主に祈り求めながら並べました。

何の根拠もなく、これぐらいの人が集って礼拝できればいいなあと思った数40席を用意し、週報も40枚印刷しました。けれども心の中はハラハラドキドキでした。

当日、礼拝時間近くになっても人はまばらで、私は、司会に立ち、礼拝が始まりました。

しかし、徐々に用意した40席は埋まり、終わってみれば、33名での礼拝でした。

普段の礼拝は10名前後ですから、この日の賛美には、とても力がありませんでした。いつの日か、これが普通になる事を夢見て、主に期待していきたいと願っています。

この地は、震災によって多くの苦しみ・悲しみ・痛みを経験しました。人々は、「世界中の支援の中で、最後まで助けてくれたのはキリスト(教)だけだ。」と言っておられ、キリスト教に対しては好意を持って下さいますが、信仰となると、全く別の話しです。

ましてや、礼拝に行くとなると、周囲からは信者になったとみなされてしまうようです。

このような状況にありますが、この日の主の恵みをしっかりと心に刻みます。



今回のコンサートは、仙台教会開設 28 周年記念コンサート礼拝のご奉仕で来仙された近江福音自由教会の浜岡典子師が、「ぜひ石巻でも」とおっしゃってくださり、実現したコンサートでした。

11 月 5 日の午前中は仙台で礼拝のご御奉仕、そして午後 3 時から石巻でした。

漁業の町渡波は朝が早く、夕食も多くの家では 5 時頃です。今回の案内訪問では「時間が遅いから」とか、「市の防災訓練と炊き出し、芋煮会の日で行けない」等お断りが多く、来会者が少ないのでは…と不安がよぎり、祈られました。しかし、当日は 41 名の出席(来会者 33 名、奉仕者 8 名)で、ちょうど良い人数のコンサートとなりました。神様、感謝します。

典子師は震災直後から近江教会キャラバン隊として 5 年間、石巻で様々なご奉仕に汗を流してください、その後も「また石巻に行きたいです」と神様に祈っておられたそうです。

笑顔とギターにのせた爽やかな歌声に会場全体が引き込まれ、皆さんの大好きな「365 歩のマーチ」「青い山脈」「上を向いて歩こう」は一緒に大きな声で歌いました。正直なお証しや心に響く歌とメッセージに、アンケートでは 4 人の方が「イエス様を信じます」と書かれました。また、ある方は「時間が経っても後残りするくらい楽しい時間だった」とも。さらに仮設支援から 6 年交流が続く Mさんは「自分の心がかわいそうです。皆様の様になりたいです」と記されていました。日が傾いてもたくさんの方々がお茶っこに残られ、「次はクリスマスだね」と言いながら帰っていかれたお顔はみなさん笑顔でした。

この渡波の方々が典子師の語られた「しあわせのルール」の鍵であるイエス様に会われますようにどうぞお祈り下さい。

**お茶っこ会
秋のコンサート**
入場無料

さわやかな歌声で、希望と平安をあなたに
2017年 11月5日(日)
開場 14:30 開演 15:00~16:30

プロフィール
ゴスペルシンガー: 浜岡典子 (はまおかのりこ)
滋賀県大津市 近江福音自由教会 牧師夫人
各地の教会、ミッションスクール、地域の福祉小中・デイケアセンター、病院、駅等で、また、2011年からは、震災復興支援活動の一環として仙台・石巻で、神様の愛を歌い続けている。

場所 石巻福音自由教会
石巻市三和町 6-3 0225-25-1705
牧師 高橋勝義 顧問牧師 栗原延元



☆石巻宣教へのご支援と、お祈りを心から感謝します。